



様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和5年度第1回ふじみ野市環境審議会		
開催日時	令和5年12月20日(水) 開会時刻 午後 2時00分 閉会時刻 午後 3時40分		
開催場所	ふじみ野市役所 第4庁舎 2階 D201会議室		
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名 氏名
	会長	井上 昭	委員 大島 秀夫
	委員	中野 哲朗	委員 平井 毅
	委員	山越 茂雄	委員 秋元 江利子
	委員	堀内 一男	市民活動推進部長 本橋 直人
	委員	神木 茂	環境課 (廃棄物対策係長) 齊藤 祐史
	委員	野崎 聡美	環境課 (廃棄物対策係主事) 坂戸 佳美
	委員	進藤 奈津子	事務局 (環境課長) 坂本 心太郎
	委員	崎山 マユミ	事務局 (環境係長) 西村 祐次郎
	委員	和田 淑子	事務局 (環境係主任) 奥村 隆平
	委員	小林 光春	事務局 (環境係主事補) 高橋 良輔
会議の議題	1 ふじみ野市の環境行政 令和5年度版 環境年次報告書について 2 その他		
会議の公開又は非公開の別	公開		
会議の非公開の理由	-		
傍聴人の数	0人		
会議の内容	別紙のとおり		
会議資料	別添のとおり		
事務局	市民活動推進部 環境課		
議事の確定	確定年月日	令和6年1月11日	
	記名押印又は署名	役職名 会長 井上 昭  	
※自署の場合は、押印不要です。			

別紙

発言者	発言の要旨
	<p>1 ふじみ野市環境審議会委員委嘱式</p> <p>—開式— —委嘱状交付— —市長あいさつ—</p>
事務局	<p>2 令和5年度第1回ふじみ野市環境審議会</p> <p>委員15名のうち13名が出席し会議成立、傍聴人が0名である旨報告</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 委員及び事務局紹介 各委員及び事務局職員等あいさつ</p>
事務局	<p>(3) 会長・副会長選出</p> <p>それでは、当委員会が新たにスタートすることとなりましたので『会長及び副会長の選任』に入らせていただきますが、会長及び副会長が選任されるまでは、『市民活動推進部長の本橋』に仮議長をお願いしたいと思います。</p>
本橋部長	<p>それでは、『会長及び副会長の選任』までの間は、私が仮議長となって進行させていただきます。</p> <p>次第2(3)にございます会長・副会長の選出につきましては、お手元の冊子「第2期ふじみ野市環境基本計画・後期行動計画」の121ページを御覧ください。そちらにございます「ふじみ野市環境審議会規則」第2条の規定に基づき、委員の互選によって定めることとなっております。</p> <p>ここで委員の皆様におはかりいたします。</p> <p>委員の皆様の中で、会長、副会長を受けていただける方はいらっしゃいますか。</p> <p>自薦・他薦・御意見を含めまして、いらっしゃれば挙手をお願いします。</p>

発言者	発言の要旨
堀内委員	前任者である井上委員、中山委員の再任を推薦したいと思いません。
本橋部長	ただいま井上委員、中山委員の再任の推薦がございました。皆様いかがでしょうか。
	—委員全体拍手—
	それでは会長に井上委員、副会長に中山委員ということで決定いたしましたので、私の方は仮議長の座を降りさせていただきたいと思います。ありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。市民活動推進部長におかれましては、この後、別の公務がございますので、ここで退席させていただくことを御了承いただきたいと思います。
	それでは井上会長、前の席へよろしいでしょうか。
	続きまして会長から就任の御挨拶をお願いいたします。
井上会長	—就任のあいさつ—
	(事務局より、井上会長へ議事進行表を渡し説明)
	(4) 議事
	(ア) ふじみ野市の環境行政 令和5年度版 環境年次報告書について
	それでは早速議事に入らせていただきます。議題の令和5年度版環境年次報告書について、事務局より説明をお願いします。
事務局	配布資料の確認
	令和5年度版環境年次報告書について概要を説明
井上会長	ただいま事務局から年次報告書の大枠について説明がありまし

発言者	発言の要旨
堀内委員	<p>た。年次報告書を御覧になって気づいた点がありましたら、質問・御意見いただきたいと思います。</p> <p>環境年次報告書のP105について、制定年月日の並びがバラバラになっているのはなぜでしょうか。</p>
事務局	<p>並び順の根拠を確認し、修正の必要があれば対応させていただきます。</p>
井上会長	<p>他に御意見はありますか。</p>
山越委員	<p>①P40とP80のふじみ野市の地図について、この地図上に、都市計画プランで示されている、市を4地域に分ける区分を明確に記載すべきだと思います。</p> <p>②P26のゼロカーボンシティ宣言の箇所のみなぜ画像貼付けなのでしょう。</p>
事務局	<p>①については検討させていただきます。②については、市長の直筆署名を掲載するために画像貼付けで対応いたしました。</p>
山越委員	<p>(②について) 市長の直筆は特に必要ない(ので画像貼付けでなく文字入力で対応すべきだ)と思います。</p> <p>(①について) 地域ごとにCO2排出量等の分析を実施していただきたいと思います。</p>
井上会長	<p>ゼロカーボンシティ宣言はぜひ実現させていきたいと思いません。</p> <p>他に御意見はありますか。</p>
和田委員	<p>P18に「市職員のごみの減量・資源化に対する意識の向上」とありますが、ゼロカーボンの実現のためには、市職員の意識を高める必要があると思います。職員に対する研修はどのようなものがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらの内容については、一般廃棄物処理基本計画の内容を記載しております。研修という意味では、年度初めの新入職員研修</p>

発言者	発言の要旨
和田委員	<p>の中で、ごみやゼロカーボンについての研修を実施しています。</p> <p>どれくらいの時間でしょうか。</p>
事務局	<p>1時間ほどです。</p>
和田委員	<p>もっと時間が必要だと思います。</p>
井上会長	<p>和田委員から意見がありましたので、事務局で検討していただければと思います。</p>
山越委員	<p>ゼロカーボンシティ宣言に関する取組みについて、一般論だけでなく詳細に記載すべきだと思います。</p>
事務局	<p>和田委員からの御意見については、様々な啓発を行っていかねばならないというのはその通りだと思います。その意味では、ポイ捨てキャンペーンや環境フェアも含めて教育・啓発の機会と捉えております。また、庁内のごみ分別についても、適切でないものが見つければ注意喚起が行われる等の対応がされております。</p> <p>山越委員からの御意見に関しては、今年度から電気自動車や太陽光発電に対する補助金の交付を開始しておりますので、その実績を来年度の年次報告書に記載させていただきます。</p>
山越委員	<p>報告書に記載する際は、補助金による二酸化炭素の削減量等の効果について、数値化して検討しなければならないと思います。</p>
事務局	<p>可能な範囲でということにはなりますが、なるべく数値化して見えやすいようにしていきたいと思います。</p>
山越委員	<p>数値算出に関しては、正確な数を出すことが難しければ想定による計算でもよいと思います。例えば共働き世帯なら一家に2台車があるとするなど、想定方法は様々なものがありますので御検討ください。</p>
井上会長	<p>P30からの前期行動計画の進捗状況について御意見はありま</p>

発言者	発言の要旨
和田委員	<p>すか。</p> <p>会社・事業所に（環境に関する）研修を受けてほしいのですが、依頼を行うことはできないのでしょうか。待ったなしの状況であるので、全市を挙げて取り組まなければならないと思います。</p>
事務局	<p>例えば本日出席いただいているような大きな企業については、研修を実施していただいていると思います。小さな事業所についてはなかなか難しいと思いますが、市としては例えばごみ分別の指導等を機会として啓発に努めています。</p>
神木委員	<p>令和5年度からの後期計画の目標を策定する際には、前期計画の令和4年度までの実績・達成状況を考慮しているのでしょうか。それとも、令和4年度の反映はなかなか難しいのでしょうか。</p>
井上会長	<p>後期計画を策定する際には、令和3年度までの実績を基にしています。</p> <p>P32の「41 緑地保護地区面積」について、下げ止まった（令和3年度と同面積）理由はあるのでしょうか（何か対策を行ったのでしょうか。）。</p>
事務局	<p>担当課にヒアリングした上で、会議録に記載させていただきます。</p> <p>※担当課（公園緑地課）ヒアリング結果</p> <p>緑地保護地区の所有者による指定解除がなかったためだが、市の政策の効果とは言えず、偶然の範囲と思われる。</p> <p>なお、指定解除に至る理由としては、管理しきれなくなった、開発を行いたい等が挙げられる。</p>
和田委員	<p>P30～33の表について、あまりにも字が小さいので対応をお願いしたいです。</p>
事務局	<p>1ページあたりの行数を半分にし、その分字を大きくして対応</p>

発言者	発言の要旨
	させていただきます。
山越委員	雨水・汚水に関する取扱いについて記載がないと思うのですが、環境に関わりがある分野なので記載すべきではないでしょうか。
事務局	他市町村の年次報告書等も参照し、記載すべき内容について検討させていただきます。
井上会長	P 1 6 の浄化槽令和 4 年度実績について、過年度とは桁違いの数値であり誤りではないでしょうか。
事務局	会議後に確認させていただきます。 ※確認した結果、誤りであったので修正を行う。
和田委員	先ほど雨水の話が出ましたが、雨水をトイレ等に利用する水資源として利用できないでしょうか。
事務局	そういった新技術について、ある程度普及して、莫大なコストをかけずに導入できるようになれば、それに対する補助を検討する余地はあると思います。現状、雨水利用に対しての認識が十分でないので、これから学ばせていただきます。
井上会長	例えば住宅への雨水タンク設置については、新築時でないとなかなか難しいので、新築住宅に対する雨水タンク設置の補助について検討するなど、雨水の有効利用についても一つの項目として取り組んでいただきたいと思います。
山越委員	P 1 5、P 1 6 の温室効果ガス削減量について、来年度以降の報告書では計算根拠をある程度示していただきたいです。
事務局	例えば公用車の電気自動車に関する項目など、お示しできるものについては対応していきたいと思います。
山越委員	また、パッカー車について、かなりの台数があると思うのですが、CO2の計算に算入されているのでしょうか。

発言者	発言の要旨
事務局	<p>パッカー車は業者への委託業務で使用されているもののため、算入されていません。</p>
山越委員	<p>それでは数字が全く異なるものになってしまいます。ふじみ野市としての全体のCO2排出量がわからないのではないのでしょうか。</p>
井上会長	<p>こちらの項目については、市の事業に関わるものに限定しています。確かに、市の全体としてどうなのかという形にはなっておりません。</p> <p>例えば市民の車両保有状況などは、想定による計算等で大まかに把握することができるかと思えます。そうした計算について、現状はこの計画中に入っていないですが、ゼロカーボンシティを目指すならば、避けては通れないことと思えます。</p>
事務局	<p>現状の温室効果ガス排出量に関する数値は国の発表による数値であり、市の事業による排出量削減効果をどのように計算すればよいかという点については、事務局も問題意識を持っています。そのため、計算根拠については可能な限りお示ししたいという方針で努力してまいりたいと思えます。</p>
平井委員	<p>参考になればですが、一般的に統計データは、地域を限定するほど限られた種類のデータしか得られないものとなります。そのため全国のデータから按分した数値等を使用して推測しているのが現状かと思えます。</p>
山越委員	<p>例えば、世帯数で車の台数を仮定する等の計算はできるのではないのでしょうか。現状そういったものが全く書かれていないのはやはり問題だと思えます。</p>
井上会長	<p>ゼロカーボン実現のための課題として受け止めます。</p>
和田委員	<p>間もなく退席しなければならないのですが、エコクラブ新聞というものを発行しておりますので、この機会に拝読していただければと思います。</p>



発言者	発言の要旨
井上会長	<p>—事務局がエコクラブ新聞配布—</p> <p>年次報告書について、その他、御質問等はよろしいですか。</p> <p>(イ) その他 その他、事務局から連絡事項等がありますか。</p>
事務局	<p>本日はお忙しい中、多くの貴重な御意見賜り改めて感謝申し上げます。本審議会で出されました意見等を基に年次報告書の推敲を進めてまいります。</p> <p>なお、今年度のふじみ野市環境審議会は今回で終了とする予定です。来年度の日程については、決定次第、別途御連絡させていただきます。</p>
和田委員	<p>最後によろしいでしょうか。以前は審議会メンバーによる先進地域見学があったのですが、その実施を検討していただきたいと思います。</p>
井上会長	<p>以前は環境センターの見学会を実施していました。メンバーも新しくなったので、環境センター見学の機会を設けるのはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>会長と相談しながら、希望者のセンター見学について検討したいと思います。</p>
井上会長	<p>それでは以上で閉会したいと思います。本日はありがとうございました。</p> <p>(5) 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>